

利用者の方からの質問

- ①大玉すいかのたねを蒔いたのに、小玉位の大きさにしか育ちませんでした。 近くに南京を植えたのが悪かったのでしょうか?
- ②1本のトウモロコシから、2本取るのは難しいので しょうか?





【 豊嶋さんからの回答 】

まずすいかのご質問やけど、すいかの雌花に南瓜の花粉が受粉してしもうたか心配されとるんですね。

スイカも南瓜も同じウリ「科」やけど、すいかはスイカ「属」、南瓜はカボチャ「属」。 「属」が違うたら交じってしまうことはまずないきん、その点は安心して近くに植えてつかな。

1本のトウモロコシから2本、取れます!うまいこといったら3本取れます。それには2つ条件があって、まず1つはトウモロコシの葉茎が大きく育つこと。ようけの実を支える葉茎ができんと2本目3本目の雌穂(実になるとこ)が出てこんきんな。そのためには充分な水と肥料、栽培に適した温度が要るんやけど、まんのう町平野部やったら4月上旬(山間部やとその1週間後)に播くのが一番作りやすいんとちがうやろか。5月の乾燥には気をつけてください。もう1点は2本目以降の雌穂がちゃんと受粉すること。2本目は花粉のかかりにくい下のほうにあるし、出てくる頃には雄穂(とうもろこしの頭に出る穂)の花粉が終わっとる場合もあるきん、受粉させるには工夫が要ります。たくさん植えるとバラつきが出て花粉の時期もそれだけ長くなるので2本目にかかりやすくなります。ちょっとしか植えんのやったら、まだ花粉が出よる株の雄穂を折って、雌穂の上から花粉をふりかけて人工受粉してやったらええです。ただし同じ株の雄穂の花粉は受粉できんきん、必ず違う株同士で受粉させてやってください。

図書館にも置いてある田中修/著『植物はすごい 七不思議篇』には、ウリ科野菜とトウモロコシの受粉の話題の他、身近な野菜やお花の不思議な楽しい話がいっぱい載っとるきん、よかったら参考にしてください!

